

製品安全データシート

会社名 テクノエコー株式会社
住 所 埼玉県入間市寺竹523-3
TEL 042-937-1061
FAX 042-936-5231
担当部門 製造部 担当者 原
緊急連絡先 TEL 042-937-1061
作成年月 平成28年5月27日

整理番号 CA0012

製品名 残留塩素センサ内部液 EA-30WE 3.3モル塩化カリウム溶液

物質特定 単一製品・混合物の区別：単一製品

化学名：塩化カリウム（KCl）

成分及び含有量：3.3モル塩化カリウム溶液

塩化カリウム 約24.5%

水 約75.5%

化学式又は構造式：KCl

化審法番号：既存化学物質番号 1-228

CAS No.：7447-40-7

国連分類：国連勧告の危険物に該当しない。

危険有害性の分類 分類の名称：危険有害性分類基準に該当しない。

危険性：消防法危険物に該当しない。

有害性：多量摂取以外は有害性はない。

応急措置 目に入った場合：直ちに清浄な流水で15分間以上洗顔し、速やかに医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣服や靴を脱がせる。直ちに付着した部分を石けんを用いて洗浄し、多量の水で洗い流す。

吸入した場合：直ちに新鮮な空気のある場所に移し、毛布等で保温し安静にさせ、速やかに医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合：多量の水又は牛乳を飲ませるが、無理に吐かせてはならない。速やかに医師の手当を受ける。

火災時の措置 消火方法：引火することはない。周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。

消火剤：粉末、二酸化炭素、霧状の水が有効である。

漏洩時の措置 漏洩液はペーパータオル、ウエス等で拭き取り水で洗い流す。

取扱い及び保管上の注意 取扱い：吸い込んだり、眼、皮膚及び衣服に触れないように、

保管：直射日光を避け、風通しの良い冷暗所に密栓して保管すること。

暴露防止措置 管理濃度：設定されていない。
許容濃度：設定されていない。
設備対策：屋内作業場での使用は、発生源の密閉化、又は局所排気装置を設置する。

取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。

保護具：通常の手扱では保護具は必要としない。

物理／化学的性質 外観等：無色。透明の液体。
臭気：なし
比重：約 1.17
沸点：約 100℃（水）
凝固点：0℃以下
揮発性：なし
溶解度：水に可溶

危険性情報 引火点：なし
発火点：なし
爆発限界：なし
可燃性：引火性なし
安定性、反応性：通常の手扱において安定
酸化性：なし

有害性情報	皮膚腐食性：データなし。 皮膚刺激性：データなし。 目刺激性：データなし。 急性中毒：LD（ラット、経口）2430mg/Kg 多量の摂取は胃腸の刺激、下痢、循環器の障害を起こす。 慢性中毒：（ヒト）153～191mg/Kgで神経系、腎臓に影響。 発ガン性：データなし。 変異原性：データなし。 催奇形性：データなし。
--------------	--

環境影響情報	分解性：データなし。 蓄積性：データなし。
廃棄上の注意	廃液は多量の水で希釈し排水する。

輸送上の注意	容器の破損、漏れがないことを確かめ、衝撃、転倒、落下破損の内容に積込み、荷くずれ防止を確実にし、輸送中は直射日光を避ける。
---------------	---

適用法規	化審法：該当しない。 安衛法：該当しない。 海洋汚染防止法：該当しない。 消防法：該当しない。 毒物および劇物取締法：該当しない。 危規則：該当しない。
-------------	---

その他

引用文献等	THE MERCK INDEX ED. 12 化学大事典（共立出版） 化学物質の危険・有害便覧（中央労働災害防止協会） J I Sハンドブック 試薬（日本規格協会） 化学薬品の混触危険ハンドブック（日刊工業新聞社）
--------------	---

以上に記載された情報は、最善の調査に基づいて作成していますが、記載のデータは必ずしも安全性を保証するものではありません。

全ての化学品には未知の有害性があり得るために、取扱には充分注意してください。
